

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.154

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

本気で生きる

日本基督教団松戸教会 牧師 村上恵理也

ひとつ集まり祈る弟子たちの上に聖霊が降ると、彼らは力を得て神の偉大なみわざを語り始めました。聖霊降臨日を経た今、教会は宣教の季節を迎えています。

聖霊の降臨前夜に思いを馳せれば、弟子たちの不安な心のうちを思い浮かべることができます。主の昇天により、もはやその姿を目に見ることができない。そこには頼れそうな身を寄せ合い祈る弟子の姿があります。しかし、聖霊を受けたとき、彼らは力をいただいた。元気を取り戻した。

先日、うれしい来客がありました。かつて仕えていた教会の信徒夫妻が、遠路はるばる車を走らせ訪ねてくれたのです。聞けば、長年務めた幼稚園の園長職を退いた記念旅行とのこと。しばし近況を報告し合いながら、お疲れ様でした、と心で頭を下げました。

園長として最後となった卒園式では、修了証書を手渡した卒園児たちから、「えんちょうせんせい しゅうりょうしょうしょ」が返って来たとのことでした。彼女がどれほど慕われていたのか、容易に想像することができました。さらに後日談として、卒園児の母親が子どもの声を全国紙に投書し採用されたと、その切り抜きを目にしました。そこには「園長先生はわたしをほめるとき、本気でほめてくれた」と、幼稚園時代をなつかしむ元園児の声と、その声を健やかな感性をもって受けとめた母親の感謝の思いが綴られていました。

「本気でほめてくれた。」子どもにはわかるのでしょうか。大人が心から自分を愛おしんでくれているのか、それとも、恰好ばかり頭を撫でているのか。

本気が問われています。本気で神を信じ、本気で神を礼拝する。本気で神に祈り、本気で神を賛美する。そしてこの宣教の季節、本気でキリストを宣べ伝えることが我々に求められているのではないのでしょうか。

本気で生きる。その力は、乾いた布から水を絞り出そうとするような、人間の空しい努力により生ずるものではありません。神が聖霊により我々を励まし、力づけ、我々に本気で生きる力を与えてくださることを信じます。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。